

～PTAお仕事紹介～

PTA全体の活動を取りまとめているのが「本部役員」です。

会長、副会長、会計、書記など、執行部的な役割を担っています。以下、PTA役員の役職と主な仕事内容を紹介します😊

本部役員のお仕事

★PTA会長(1名)

PTA組織のリーダーとして役員をとりまとめます。式典、学校行事での挨拶、PTA代表として学校、地域の人や区PTAとの交流などが主なお仕事です。活動頻度は必要に応じてかわりますが、市PTAや区PTA、地域との連携などの活動は月1～2回程度となります。

★PTA副会長(3名)

会長のサポート役。諸事情で会長不在の時に代役をつとめたりします。また各種行事の運営や推進、学校や委員会などと連携し、PTA活動を円滑に運営する役割を担います。活動頻度はこちらも必要に応じてですが、行事や学校とのやりとり、各委員会のお手伝いなどがある時は月3回～5回程度となります。ほとんど学校に行かない月もあります。また、お仕事されている方などは主にLINEでやり取りし、在宅で作業をしたりしています。

★会計(2名)

会計事務全般、予算案や会計報告の作成です。具体的には銀行での入出金と支払い、PTA会費出納管理(請求・支払い帳・会計データ作成)となります。活動頻度は月に1～2回。

★書記(2名)

会議の時に議事録を作成し、PTAからの配布物の印刷、配布、管理などを行います。パソコンを使いますのでWord・Excelのある程度の知識が必要となります。活動頻度は月1～2回。LINEでのやり取りで在宅で作業する事もできます。

★会計監査(2名)

PTAの会計を必要に応じて監査を行い、総会で監査の結果を報告します。具体的には、PTA会計の予算、決算内容、PTAバザー等の監査を行います。活動時期は年度末の会計監査、翌年度の4月初めころに数回。またバザー当日の特別会計の監査です。



PTAの目指すべき今後

近年では女性の社会進出にともない共働き家庭が増えています。「これまでのPTA活動を見直してムダを省き、効率よく運営しよう」と、仕事内容の改善、作業の分担化、在宅でできる作業の見直しなどを行っております。

また「できる人が、できる時に、無理のないPTA活動」を目指していきたいと思っております。皆様のお力をお貸りしながら、ともによりよいPTAを作り上げていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

どうなってるの？

PTA活動

なんとなく活動が見えないPTAについてお伝えします。

子どもたちが安心して学校生活を送るために必要な保護者のボランティア活動【PTA活動】ですが、できれば役員は「避けたい」という思いもあります。そこでPTA活動って？を考えてみました。

PTAとは？

PTAとは、P=Parents(保護者)、T=Teacher(先生)、A=Association(組織)の略です。子どもたちのすこやかな成長のために、親(Parent)と先生(Teacher)だけでなく、家庭、学校、地域社会がお互いに協力し合ってさまざまな活動を行う集まりです。学校の先生や地域の人たちと協力し合って学校運営に取り組み、子どもたちのすこやかな育ちをサポートしていきます。

PTAってこんなイメージ

- 毎日学校に行かなきゃいけないでしょ？ ● 会議などの出席が多そう
- 自分の時間がなくなりそう ● 仕事が休めない
- 有給休暇を取ってでも活動しないとダメ？ ● 行事への参加が面倒
- 人間関係が面倒 ● 活動量が多そう



実際に役員をして良かった事！

- 役員は思っていたより大変ではなかった
- 仕事をしていても分担して助け合えた
- 校長先生をはじめ沢山の先生を知ることができ、子供を預ける安心感が増した
- 研修や講習会に参加することで子育てのヒントや悩みの解決につながった
- 学校での子供の様子を知る機会が増えた
- 学校でバツリ子供と会うととても嬉しそう
- 子供と学校の話をする機会が増えた
- 他の学年のお母さんとのつながりができ、子育てのお話(思春期、友達関係の悩みなど)を共有できる
- 結局楽しい！なんでも話せるママ友ができた

